

あいづばんげ 議会だより

219号

令和7年10月24日発行
福島県会津坂下町議会

ばんげの「いい顔」みつけた！

透明水彩絵インボー

関連ページ…P16



目次 -CONTENTS-

決算特別委員会	2
第3回(9月)定例会	5
一般質問(8人が登壇)	8
インタビュアー	13
議会の動き	14
市民の声をきく	15
みんなのひろば・編集後記	16

決算特別委員会

決算特別委員会を開き、令和6年度の事業を審査しました。

一般会計

外国語指導助手委託料について



佐藤 宗太
議員

問

前年度より増加した要因は。

答

幼稚園に外国語指導助手派遣を追加したことと、中学校への派遣時間が増加したため、前年度と比較すると増額になっております。

教育
課長

自動体外式除細動器（AED）について



水野 孝一
議員

問

台数と、設置場所は。
また、いざという時、使えるように訓練はされているのか。

答

各コミュニティセンターに1台ずつ設置しております。
地域づくりコーディネーターにつきましては、定期的に使用訓練・救急救命の講習なども積極的に受けさせております。

政策
財務
課長

狩猟免許取得の実績について



五十嵐 正康
議員

問

昨年の実績は。
また、現場からは人手不足の声が上がっているときくが、今後の人材確保の見通しはあるのか。

答

更新8名、新規1名合わせて9名となっております。
人材確保につきましては、現場に急行していただける鳥獣被害対策実施隊の方が限られており、高齢化が進んでいるのは事実です。
今後は若い方にも技術などをうまく繋いでいけるような取り組みを研究していかなければならないと考えております。

産業
課長

介護保険サービスの持続的な維持について



高久 敏明
議員

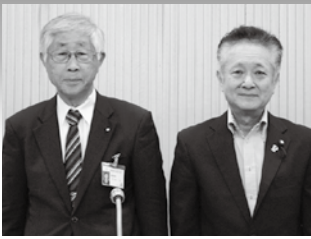
問

8月31日の新聞で町は危機感があると回答している。
今後負担が増えてくるのが危惧されるが、回答の内容について教えてほしい。

答

利用件数の増加などにより施設に空きがなく、近隣や県外の施設も含めて対応をとっている現状にあり、施設の確保・人材の確保・高齢化などにより安定したサービスが受けられないという懸念があることから、そのように回答しました。

生活
課長



五十嵐一夫委員長
目黒克博副委員長

坂下東第一地区土地区画整理事業特別会計

区画整理事業について



五十嵐 一夫
議員

問

1回で道路工事を完了
させることができないのか。

答

用地が確保された区間から順次
着手し、整備をはかるような方向
に転換したので、今後も変わらぬ方
針で取り組んでいきたいと考えてお
ります。

建設
課長

討論 ～一般会計決算～

賛成

歳入においては、自主財源である町税収入は、定額減
税の影響により前年度より減少しているものの、徴収率
は高い水準を維持している。

歳出においては、地区要望に対応した道路補修工事等の実施や、空
き家除却・改修等に対する補助金の新設、物価高騰対応重点支援地方
創生臨時交付金を活用し、未給水地区世帯への給付金の支給、2月の
大雪についても、迅速に臨時議会で予算措置し、除雪・排雪を行うな
ど、必要な事業を選択され、的確に執行されたと考える。

物価高騰による影響は多岐に及び、財政運営にはより創意工夫が求
められる。

物江政博 議員

『決算審査意見書より
(一部要約)』
厳しい人口減少、高齢化が進む中、財政の
健全化に向けて、まずは収支の黒字確保のた
め収支均衡を第一とし、財政調整基金を確
保・増加させ、更なる将来の財政負担軽減に
努める必要がある。



監査委員より意見書提出
7月14日～29日、令和6年度各会計につい
て、監査委員による決算審査が行われまし
た。8月26日には町長に意見書が提出されま
した。

92億円は どう使われた？

第3回定例会は、9月4日から9月18日までの15日間の会期で開催しました。令和6年度の決算審議では、特別会計を含む7つの決算を認定しました。

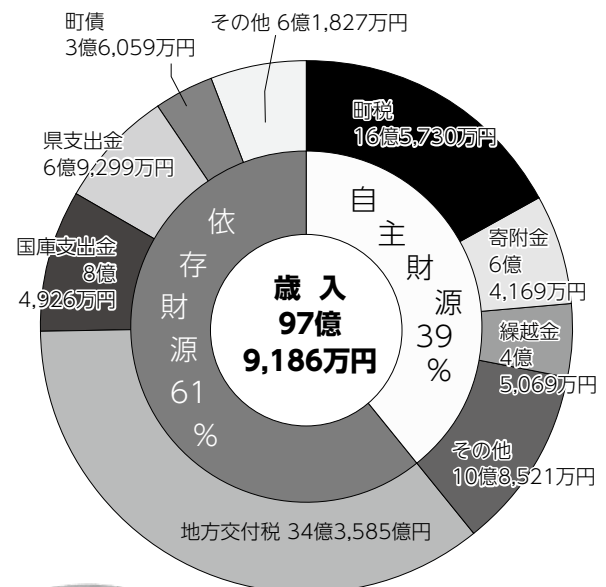
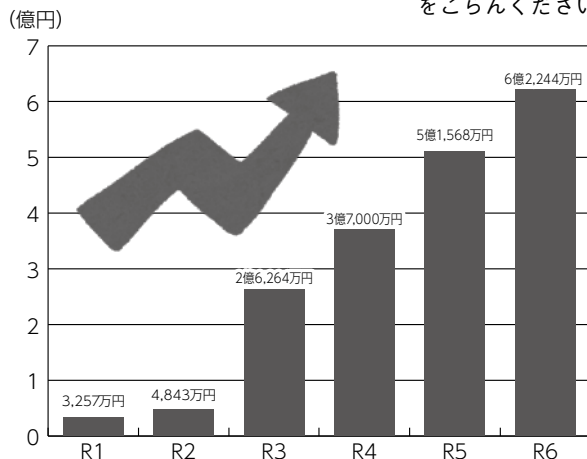
このうち一般会計は、新型コロナウイルス感染症関連の臨時交付金などの予算措置が減額された一方、地方交付税の増加やふるさと納税の増加などから、歳入、歳出とも前年度より増加しました。

ポイント

ふるさと納税は 6億円超に



詳しい使い道は町HP
をごらんください。



ポイント

5,793万8,335円

市町村生活バス路線運行

- 生活交通路線維持対策 (若松線、喜多方線・柳津線)
- 市町村バス路線維持対策 (袋原線 他5線)

3,309万7,000円

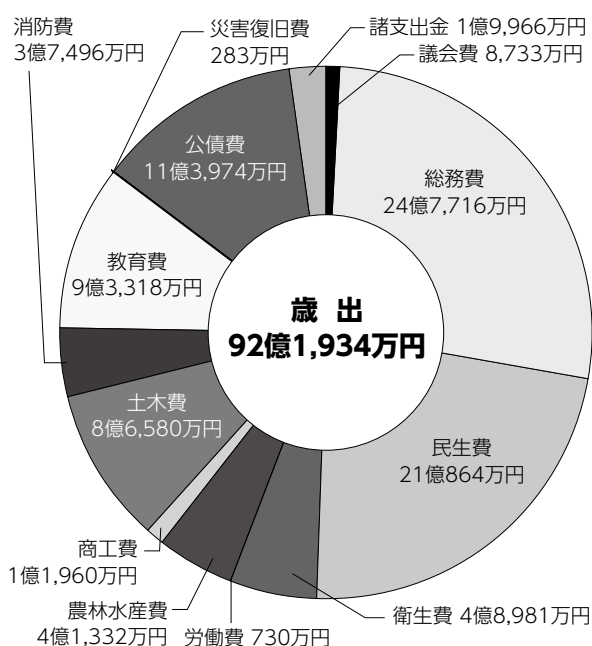
産地パワーアップ事業補助金

- 農業機械導入 (3台分)

1,128万9,000円

空き家改修等支援事業

- 申請7件



第3回定例会

決算認定7件の他、人事案件1件、条例4件、その他3件、補正予算7件が提出され、同意・認定・可決されました。

《人事案件》

	氏 名	任 期	結 果
教育委員会委員	古川敏典さん	令和7年10月1日～ 令和11年9月30日	任命に同意

《補正予算》

会 計		補正額	補正後の額	主な補正内容
一般会計（第4号）		3億7,993万8,000円増	95億1,821万5,000円	ばんげ保育所シロアリ発生被害調査・駆除および被害部分の復旧工事によるもの等
一般会計（第5号）		608万3,000円増	95億2,429万8,000円	坂下南小学校パソコン教室の空調設備故障に伴う改修工事によるもの等
特別会計	国民健康保険（第2号）	883万3,000円減	19億1,241万9,000円	各保険税(料)の本算定によるもの等
	介護保険（第2号）	2,007万7,000円増	24億3,880万3,000円	
	後期高齢者医療（第2号）	1,729万9,000円増	2億5,256万1,000円	
水道事業会計（第2号） 収益的支出		236万9,000円増	4億8,131万1,000円	修繕工事に伴う舗装本復旧工事によるもの等
下水道事業会計（第2号）	収益的収入	17万8,000円増	4億2,488万2,000円	県道会津坂下河東線マンホール蓋修繕工事によるもの等
	収益的支出	84万5,000円増	3億9,931万5,000円	
	資本的支出	22万円増	6億3,676万1,000円	



令和7年第2回定例会において五十嵐一夫議員より提出された「小畑監査委員辞職勧告決議」は、法的根拠のない勝手な解釈のもとでの提案であり、町民に誤解や疑念を持たれるような結果のみが残った。さらに「議会基本条例」に抵触し、いたずらに不安を煽った悪意に満ちた発議であるとして、小畑博司議員は、五十嵐一夫議員とその議案の賛成者である酒井育子議員に対し、今後このような事態が繰り返されることのないよう深く反省し、町民等に責任を明らかにすることを求めるため、問責決議を提出しました。

五十嵐一夫議員・酒井育子議員に対する
問責決議が提出される

《採択結果》

五十嵐一夫議員に対する問責決議

無記名投票により、
賛成 8 票 反対 4 票
となり、賛成多数で可決されました。

酒井育子議員に対する問責決議

無記名投票により、
賛成 8 票 反対 4 票
となり、賛成多数で可決されました。

私はこう判断！

賛否の分かれた議案

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	高久 敏明	五十嵐 孝子	目黒 克博	物江 政博	横山 智代	小畑 博司	佐藤 宗太	五十嵐 正康	青木 美貴子	五十嵐 一夫	水野 孝一	酒井 育子	山口 享	赤城 大地
発議4号 五十嵐一夫議員に対する問責決議	無記名投票により 賛成8・反対4									退				
発議5号 酒井育子議員に対する問責決議	無記名投票により 賛成8・反対4										退			
請願第6号 地方財政の充実・強化を求める意見書 提出請願書	×	○	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	
請願第11号 国に対し「女性差別撤廃条約選択議定書 のすみやかな批准を求める意見書」 提出についての請願	×	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×	
請願第12号 米の安定供給等を求める意見書の提出 について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
発委第9号 女性差別撤廃条約選択議定書のすみや かな批准を求める意見書の提出につい て	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	
発委第10号 米の安定供給等を求める意見書の提出 について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議長

上記以外の議案は賛成全員で可決しました。 ○：賛成 ×：反対 退：退席 議長は採決に加わりません。



発議第5号 酒井育子議員に対する問責決議



第2回定例会で小畑議員への監査委員辞職勧告決議案は否決された。つまり議会からは信任されたのだ。

すでに決着済のことに対し、今回の問責決議案提出は報復である。議会や町の運営に対しての議論をするのはいいが、このようなしっぺ返し提案は許されないことだ。報復的決議案が賛成されるならば、坂下町の議員の資質、議会の品格が問われる。決議案が否決されたならば提案者は議員を辞職すべきである。

五十嵐 一夫 議員

第3回定例会

請願の結果

	件 名	請 願 者	紹介議員	結 果
第 6 号	地方財政の充実・強化を求める意見書提出請願書	日本労働組合総連合会福島県連合会両沼地区連合会 議長 檜山 洋明	小畑博司	不採択
第 11 号	国に対し「女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を求める意見書」提出についての請願	新日本婦人の会会津坂下班 代表 保知 栄子		採択
第 12 号	米の安定供給等を求める意見書の提出について	会津農民運動連合会 会長 菅沼 弘志		採択



請願第6号 地方財政の充実・強化を求める意見書提出請願書



今回の請願事項は11項目と多岐にわたるが、全ては地方財政の充実・強化を求める内容である。

文言に気になる箇所がないわけではないが、当議会が賛同しないことにより、地方財政の充実・強化を求めているかのような誤った捉え方をされることを懸念することから、この請願に賛成する。

佐藤宗太 議員

請願第11号 国に対し「女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を求める意見書」提出についての請願



国は現在、選択議定書で規定されている個人通報制度について条約の実施の効果的な担保を図るとの趣旨から注目すべき制度と考え、政府として対応を検討中である。

個人通報制度の受け入れにあたっては我が国の司法制度や立法政策との関係での問題の有無や、同制度を受け入れる場合の実施体制について慎重に検討する必要がある、町議会として意見書を提出する必要はない。

高久敏明 議員



条約で保証されている日本の「女性の権利、ジェンダー平等」を国際基準に引き上げ、差別で苦しむ多くの女性たちのため、すみやかに選択議定書を批准することを求める。

横山智代 議員

請願第12号 米の安定供給等を求める意見書の提出について



今回の「米不足」等は政府の農業政策の失敗によるものである。農家が安心して米を作り続け、消費者が安定して日本の米を食べ続けられる政策が必要だ。

横山智代 議員

一般質問

これでいいのか！ 町政

一般質問は議員が町政全般について、現状や方針を問うものです。
一人あたりの持ち時間は答弁を含めて50分間です。今定例会では8人が登壇しました。
掲載している内容は質問者自身が要約し、広報広聴特別委員が校正したものです。
QRコードから、各議員の一般質問の映像をご覧ください。
また、会議録もホームページでご覧いただけます。

YouTube
(議会トップページ)



会議録



通告の順番により質問がされました

順番	議席番号	氏 名	通 告 内 容
1	10	五十嵐一夫	町役場が移転した時、庁舎がなくなった時、どのような町中になるのか ほか
2	5	横山 智代	教育行政について ほか
3	1	高久 敏明	人口減少の現状と課題、その対応策について
4	3	目黒 克博	教育関連施設の安全管理について
5	6	小畑 博司	行政のやる気が町民に伝わっているか ほか
6	7	佐藤 宗太	魅力あるまちづくりについて ほか
7	4	物江 政博	鳥獣対策について ほか
8	12	酒井 育子	町政を問う ほか

議会を傍聴してみませんか？

第4回定例会は、右記の日程で開催予定です。
手続きは簡単。受付簿に名前を書きだけ！
会津坂下町の現状や今後について知ることができるチャンスです。
ぜひ一度足をお運びください！



【令和7年第4回定例会日程（予定）】

12月	4日(木)	招 集 日
	8日(月)	一 般 質 問
	9日(火)	一 般 質 問
	12日(金)	最 終 日

※日程は変更になる場合があります。



い が ら し か ず お
五十嵐 一夫 議員

寄付者の想いをつなげる

映像はこちら
から↓

ふるさと納税を活用した子育て支援は

町外への通学補助の制度設計を進めます。



問 ふるさと納税選択別寄付金額と使い道は。

答 令和6年度の寄付金額は6億2千万円ほど、5割が活用できる財源です。子育て支援寄付金額3億1千万円に対し、1億4千900万円を割り振り、他に健康福祉向上、産業振興、只見線利用促進・応援、新庁舎建設、町長におまかせ、に項目別寄付がありそれぞれに割り振ります。

問 町外への高校生通学費の支援補助に割り振りできないか。

答 町外へ通学する中学・高校生に対する通学費の補助は、子育て支援であるばかりでなく、公共交通の利用促進にもつながる有効な施策であり、令和8年度の実施計画策定に向けた制度設計を進めます。

問 子育て支援として、学校給食費の無料化に割り振りできないか。

答 無償化を実施している自治体は約4割です。無償化の取り組みは各自治体の裁量に委ねられています。

本町では材料費等の増加分について、引き続き町負担による支援を継続

しながら国の動向を注視してまいります。

公道用電動カート導入の考えは
通院・買物・観光に活用できる可能性があると考えております。

問 地域内交通の確保や観光モビリティの展開等に、国土交通省が推進する「グリーンスローモビリティ」（電動カート公道仕様）の導入を提案する。

答 環境にやさしく、高齢者や観光客の移動手段として、全国的に注目されている取り組みと認識しております。二次交通や町内散策に活用できる可能性があり、課題解決につながる交通手段に成り得るか協議してまいります。

これも質問



公道用電動カート

出典：YAMAHA グリーンスローモビリティ（電動カート公道仕様）

町役場が町中心から移転したとき、庁舎がなくなったときどのような町中を想像するのか、町長の胸中を伺う。



よ こ や ま ち ょ
横山 智代 議員

安心して暮らすために

映像はこちら
から↓

「町の福祉行政」の考えは

「自助」「共助」「公助」が「福祉行政」を推進していく要点であると考えております。



問 これからの町の「福祉」のあり方と加齢性難聴者への「補聴器購入補助」、生活支援として「福祉灯油」の支給を。

答 誰もが健康で文化的な生活を送り、幸せに暮らしていけるよう、限りある貴重な財源を有効的に活用し、暮らしやすい町を目指し、社会全体で支え合う取り組みや仕組みの整備を進めながら、住み慣れた地域で自分らしく暮らしているよう「みんながつながる」地域共生社会の実現に向けて進めてまいります。

補聴器購入補助についてはアンケート調査を実施し、その結果や国で行っている有効性の研究結果等を踏まえて判断してまいります。

「福祉灯油」については、国県の物価高騰対策の動向も注視しつつ、生活支援の必要性について判断してまいります。



役場前「平和都市宣言の町」石碑

平和学習指導の考えは

平和を愛する心や態度を育んでまいります。

問 小・中学生「平和学習（教育）」をどのようにおこなっているのか。

答 「平和学習」は小・中学校ともに社会科を中心に学びます。小学校では地域の歴史や文化を学ぶ中で、戦争や災害の歴史に触れ、平和な暮らしが多くの人々の努力によって支えられていることを理解させます。中学校では日本の近代史における戦争の悲惨さや、国際社会における平和維持の取組について具体的に学習します。また、世界各地の紛争や貧困の問題にも触れ、国際的な視野から平和について考えさせます。

子どもたちが主体的に考え、学び、行動する学習を大切にしながら、平和を愛する心や態度を育んでまいります。



たかく としあき 高久 敏明 議員

坂下町の未来は

人口は維持できるか

若年層を増加させ人口一万人規模維持を目標とします。

映像はこちら
から↓



問 当町への移住定住の促進について、現在の対策状況と今後の考えは。

答 これまでも、首都圏での移住相談会の実施、住環境整備に対する新婚世帯・子育て世帯の加算補助や婚姻に伴う新生活を経済的に支援する補助を実施してまいりました。

今後は、若者層をターゲットとした事業として、移住後の就職支援を視野に入れた移住モニターツアーを町内企業と連携して実施してまいります。また、SNSなどを効果的に活用した町の魅力発信や、補助制度の周知に努めながら、相談の場においては、移住への不安を少しでも解消できるようにきめ細かな対応をしてまいります。

人口減少後の上下水道等のインフラの維持管理は

今後の需要に見合った施設規模を検討してまいります。



下水道整備工事

問 インフラ施設は人口が減少しても一定のコストがかかり、今後サービス維持が難しくなるのではないかと懸念されるが、その対応策は？

答 町民生活の基本を支えるインフラやサービス提供を維持していくことは喫緊の課題であると認識しております。

人口減少が進むと、減収につながり、施設維持が困難になることが予想されます。行政サービスの低下を防ぐため、漏水防止や施設の統廃合、広域連携などを検討してまいります。

なお、今年度経営戦略を改定し、人口減少を加味した料金収入等に基づく財政計画を検討してまいります。



めぐろ かつひろ 目黒 克博 議員

子どもたちを守るために

教育関連施設の安全対策は

各関係機関と連携し、安全・安心な環境づくりを進めてまいります。

映像はこちら
から↓



問 施設の防犯対策はされているのか。

答 各学校・幼稚園・保育所・小規模認可保育施設において「安全管理マニュアル」を策定し、全職員が防犯対策を共有すると共に、迅速かつ的確な対応が図られるよう努めております。また各学校では防犯用具を配置し、児童生徒の安全を優先に必要な取組を進めてきたところであります。しかし近年の教育施設を対象とした防犯上の事案を考慮すると、現状は施設ごとに差があるため設備等の見直しを実施し、全体のレベルをさらに向上させることが必要であります。また防犯施設の拡充や計画的な更新・機能強化を図り、実状に沿ったマニュアルの見直し等に取り組んでまいります。

安全に町公共駐車場を利用するためには

事故未然防止の為、安全対策に積極的に取り組んでまいります。

問 車両駐車方法を周知せよ。

答 町営駐車場・東駐車場などの公共駐車場や公共施設に付随する駐車場は、不特定多数の方が利用されるスペースであり、車両と歩行者が混在することから、利用者の安全・安心を確保するための取組が重要と認識しております。本町におきましても利用者への注意喚起が必要と考えており、駐車後のエンジンストップ・徐行運転等の安全確認の徹底を呼びかける看板等を設置するとともに、広報やチラシを活用した周知を図ってまいります。



東駐車場

これも質問

園登下校に関する安全管理について
閭町道坂下南幹線の歩道「自歩道」について

主食であるコメの安定供給をはかるため町は何ができるか
 強固な農業経営基盤を確立することが役割であると考えております

問 町の施策は共有・具体化されているが、子育てや高齢者支援は伝わりにくい面がある。施策を効果的に届けるため、分かりやすい伝え方の工夫が必要ではないか。

答 町における「広報」は、施策の取り組み状況や、成果などの情報を発信し、町民皆様の生活をより良くするための行政運営の基盤であると認識しております。情報を提供する「広報」に加え、住民の声を把握し、行政に反映していく「広聴」の仕組みを最大限に活用し、行政の透明性を高め、「開かれた行政」によって信頼していただける町、住みやすい町を目指してまいります。そして、すべての人にとって親しみやすく、わかりやすい情報を提供するため、複数の媒体を駆使した「広報」を展開してまいります。



おばた ひろし 議員
小畑 博司

工夫が必要
行政のやる気が町民に伝わっているか
 すべての人にとって親しみやすく、わかりやすく、複数の媒体によって提供していきます。

映像はこちら
から↓



問 国民の主食であるコメの安定供給は国の責任だが、町としてできることは何か。

答 国がコメ増産に舵を切ったことと。しかし、後継者不足や、高齢化に加え、地球温暖化を要因とした自然災害が多発しています。わが町の農業を持続可能な産業として確立させ、コメの安定供給を実現するためには担い手農家だけでなく、町全体水田面積の半分を担う中小農家も重要です。農業機械の更新を支援し、省力化や、生産性向上につながる技術導入、温暖化に対応した高温耐性品種の導入などに取り組み、米価が下落しても確実に所得確保ができる、農業生産基盤を確立することが町の役割であると考えております。



さとう そうた 議員
佐藤 宗太

未来に向けて
魅力あるまちづくりとは
 そこに住む人々が誇りに思え、また訪れる方々に感動を与えられるまちづくりです。

映像はこちら
から↓



問 全国的にも珍しい諏訪神社から古坂下までの約1.3kmの一直線の理想的な街並み景観をどのように考えているか。

答 本町は、旧越後街道沿いを中心とした歴史的な街並みを今に残す、歴史と文化が宿る大変素晴らしい町であると自負しております。行政・地域住民・事業者が協働で一体となって景観形成に取り組んでいく必要があると考えております。

問 未来に向けた街並み景観を創造するために、「歴史的景観指定建造物」などを指定し、保存・活用を図る考えは。

答 歴史ある街並みや建造物の保存・活用を図るためには効果的な手法であると認識しております。しかしながら、町民皆様のご理解、ご協力が不可欠となります。今後、歴史的な街並みを活かした景観形成を図る機運が高まれば、景観条例や景観計画の制定に向け住民の方々とじっくりと対話を重ね、歴史的景観指定建造物の制度を取り入れてまいります。



歴史的な一直線の街並み

問 企業などが外観が伝統的様式や技法であり築年数の古い建造物を購入する際に、購入支援や改装支援をし、未来に向けた町並み景観に取り組み考えは。

答 塔寺・気多宮において、「街なみ環境整備事業」に取り組んだ経緯があり、一定の成果があったと認識しております。対象建造物の選定に当たっては、様々な基準を設ける必要があります。対象となる建造物の母数や支援の需要度、また対象となる建造物以外の公平性など、しっかりと見極めていく必要があると考えております。



まさはる 政博 議員
ものえ 物江

住宅地での有害鳥獣被害

映像はこちら
から↓

緊急猟銃の実施体制整備は

関係機関と協議を進めています。



問 本町の鳥獣被害防止計画は万全か。

答 本町の対策につきましては、法律を厳守するとともに農作物への被害防止を目的に策定した「会津坂下町鳥獣被害防止計画」に基づき、対策の3つの柱である①個体群管理②侵入防止対策③生息環境管理を基本とした対策を行っております。

今年9月に施行された「改正鳥獣保護管理法」は、近年頻発している日常生活圏でのクマの出没に対処するため、一定の条件を満たす場合に限る、住宅集落地域等での緊急銃猟の実施体制の整備に向け、町鳥獣被害対策実施隊や警察等の関係機関との協議を進めているところであります。



ツキノワグマ

問 これからどうなる旧坂下高校跡地

まだ具体的な結論はありません。

問 不足しているスポーツ施設としての活用はどうか。

答 旧坂下高校の校舎の利活用につきましては、取得の有無を含め検討している段階であり、現時点で具体的な結論には至っておりません。校舎は老朽化が進んでいることから十分に調査・検討しながら利活用方法を見極めていく必要があると考えております。

体育館及び武道場については、無償貸与により活用しているグラウンドとともに利活用の可能性のあるものと認識しております。

そのため、トイレや照明器具などの設備改修の必要性、電気・水道等の光熱費、火災保険や消防設備保守などの維持管理経費について、県と連携し調査を行っております。



いっこ 育子 議員
さかい 酒井

先を見据えて

映像はこちら
から↓

「持続可能なまちづくりのための方策は

財政健全化アクションプラン・長期財政計画書を策定し取り組んでまいります。



問 人口の激減している状況下、基金・公共施設の統廃合管理計画を迅速に進めるべきではないか。

答 人口減少に伴い財政規模の縮小が見込まれることから、基金・公共施設の数と規模の現状維持は困難と考え売却等考えております。

問 財源・人口に見合った職員定数計画について問う。

答 令和4年の166人から令和9年には175人と計画期間内で9名増員の計画となっておりますが、定数適正化計画の見直しは急務と考えております。



旧坂下高校跡地

問 旧坂下高校跡地の活用の考えは。

無償譲渡による取得の有無を含め検討を進めています。

問 県立高校改革によって閉校になった坂下高等学校を福島県では無償譲渡し、更に利活用を支援し、1校当たり5年間で最大3億円補助制度を新設しているが、町の考えを問う。

答 人口減少や財政規模の縮小、教育施設の統廃合など課題を慎重に検討を進め総合的に判断してまいります。

これも質問

固あたたかいまちづくりの一端として、障がい者の共同作業所・グループホームなどの連携した活用をすべきではないか。



インターンシップ高校生に インタビュー！



会津坂下町議会
広報広聴特別委員会

佐藤宗太
物江政博



会津農林高等学校

植木翔太さん

平野結奈さん

目黒文椰さん

9月9日に、広報広聴特別委員会の佐藤宗太と物江政博で、会津農林高等学校（2年生）植木翔太さん、平野結奈さん、目黒文椰さんにインタビューをしました。



名 前：植木翔太^{うえきしょうた}さん
出 身：会津坂下町
所 属：食品科学科
趣 味：サッカー、スポーツ全般
インターンの動機：経済と税金の使い方に興味があったため



名 前：平野結奈^{ひらの ゆいな}さん
出 身：南会津町
所 属：生産科学科
趣 味：卓球、犬と遊ぶこと
インターンの動機：公務員に興味があったため



名 前：目黒文椰^{めぐろともな}さん
出 身：会津坂下町
所 属：生産科学科
趣 味：食べること
インターンの動機：役所にどのような内容の仕事があるか興味があったため



傍聴のようす

また、スポーツが好きなので、会農に隣接していた旧坂下高校でフットサルなどのスポーツができる環境が整うと嬉しいですね。

A 食料店があり便利で住みやすいのですが、娯楽施設が少なく感じます。休みには電車で会津若松市に行き、マクドナルド、回転ずし、ボウリング場、ドン・キホーテ、スターバックスなどに行きます。それらがあると嬉しいです。電車の本数も増えると嬉しいですね。

Q 会津坂下町は生活していてどうですか。

A 想像以上に部署がたくさんあり、たくさん職員が働いていました。町について一人一人が真剣に考えていることが実感できました。議員や職員に対しては、お堅いイメージがありましたが、明るく優しくかったです。

Q インターンを通して、役場のイメージは変わりましたか。

A 3階に議場があることをはじめて知りました。国会を小さく感じた感じで、とても厳粛で緊張しました。議員の一般質問で住民のために真剣に議論している姿が印象的でした。

Q 議会を傍聴した感想はどうか。



読まれる議会だより にするために



8月28日LINE CUBE SHIBUYA(渋谷公会堂)において研修をしてきました。

広報紙にインタビュー記事を足して読まれる紙面作り、又、スマートフォンを活用した撮影技術は、すぐに実践できる内容であり、大変参考になりました。さっそく、今回の紙面にも掲載しております。

町民の方々に手に取って読まれる議会だよりとなるよう、これからも努力していきたいと思います。

会津坂下町ってどんな町？

～埼玉県で物産店開催～

坂下の魅力を伝える目的で行われた坂下町物産販売は、富士見工業団地で8月28日・29日商工観光班主催で開催されました。

我々広報広聴委員会のメンバーも初日の1時間程度のアンケート調査の手伝いをして、当町を知らない御来店の方々に、移住定住を目的に魅力を発信してきました。

来店のお客様の多くがリピーターで、これは年に2回、夏と秋に同じ会場で事業を継続して行っている成果と思われます。



ばんげ未来トーク 派遣依頼募集！！

ぜひ私たちと一緒に「ばんげの明るい未来」について語り合しましょう！皆さんの声をお聞かせください！

～・・・・・・・・・・・・・・・・～

◎申込方法◎

実施希望日の3週間前までに、議会事務局へお申し込みください。

お申し込みの際は、所定の様式に記入していただく必要があります。下記HPからダウンロードしていただくか、事務局までお問合せください。

会津坂下町議会事務局

電話 84-1507



ばんげ保育所 シロアリ 現地調査



ばんげ保育所におけるシロアリ被害による施設整備のため、2,200万円の補正予算が計上されたことに伴い、文教厚生常任委員会で現地調査に行ってきました。

通気口と基礎に問題があり、被害をもたらしただけでした。

床下や腰板を外して被害がどこで拡大しているかを見極めてからの工事となり、多額の経費が必要とされます。

大切な保育施設ですので、今後とも注意深く見守っていきたいと思います。

「こんにちは、会津坂下町議会です」 町民の
このコーナーでは町民の紹介と共に、
「生の声」をお届けします。

声

をきく

ひろ た しょうじ ろう
廣田 昌二郎さん

プロフィール
職業 ガソリンスタンド
経営
趣味 お祭り、登山、
吹奏楽



Q 会津坂下町に住んで何年になりますか。

A 63年目です。途中、学生で東京に行っていた時期があります。

Q これからやっていきたいことはなんですか。

A いっぱいあるのですが、強いて言えば『台ノ宮盆フェス』をもっともっと大きくして、鶴沼球場を使って大々的にやってみたいのです。

Q 町の魅力はどこだと思いますか。

A お祭りが多いところです。特に秋祭りは自慢できるのではないかと思います。

Q 議会や町に対して思うことは何ですか。

A 議会 議会だよりに注文つけるとすれば、年4回しか質問ないのだから、言いたいことや熱量が伝わるようにして欲しいです。

町 人口1万3千なら、1万3千なりに何とかやっていけるよう、発想の転換が必要なのではないかと思います。

お祭りも大変になってきています。ですが、子どもがいなくても山車はだせるし、大人が楽しめばいいと思います。中高生や外国の方の力を借りるなど、いろいろ発想を変えればまだまだやれることはいっぱいあると思います。

むとう よしこ
武藤 賀子さん

プロフィール
職業 美容師
趣味 フラダンス、
犬と遊ぶこと、
アロマ



Q 会津坂下町に住んで何年になりますか。

A 20年です。

Q これからやっていきたいことはなんですか。

A 家族との時間を増やしていきたいです。

自分の人生経験を生かしながら、仕事を通して女性が輝けるようなサポートがしたいです。

Q 町の魅力はどこだと思いますか。

A 昔ながらの良いところがたくさんあり、人情味があるところです。

Q 議会や町に対して思うことは何ですか。

A 議会 今の若い女性は何を求めているかなど、若い世代へのアプローチもして欲しくて欲しいです。

自分たちの昔の経験だけでなく今の世代のリアルタイムの感覚を知ってもらいたいです。子育て一つとっても、昔と今の人が必要としているものは違うと思います。

町 役場の隣で働いているので、町がいろんな努力をしていることに気づきました。その頑張りをみんなに知ってもらえたらと思います。

この町がこれから生きていく上で、子どもや若い世代の意見をいかに取り入れるかがキーポイントになると思います。

子ども達が夢を持てる町にして欲しいです。

<五十嵐孝子議員より>

新企画「町民の声」で、お二人のインタビューをさせていただきました。町に対する熱い思い、お人柄から出てくる熱量に、たいへん刺激をいただきました。ありがとうございました。



透明水彩 レインボー

ばんげの「いい顔」みつけた！

第219号は、「透明水彩レインボー」を
広報広聴特別委員の目黒克博が取材をし
ました。

透明水彩レインボーは東日本大震災の
翌年に「透明水彩表現の美しい世界は、
傷ついた心も癒してくれる」という確信
の元にこの講座を立ち上げました。

目的の一つとして、「個性を尊重し合
い、共に成長する場とする」を掲げ、現
在は中央公民館、金上コミュニティセン
ターで活動をしています。

また各地域のイベント等に参加し、展
示活動や、体験ワークショップ等も実施
しております。



会員募集中！

会津坂下町の文化向上のために、今後
も地域イベントに積極的に参加し、透
明水彩の魅力を広げていきます。

編集後記

近年、我が国の平均気温
は明治三十一年の観測以
来、約一・三度が上昇した
と記録され、それに伴い異
常気象の発生頻度も年々増
えています。また熱中症の
入院者数が数万人規模に達
し、死亡例も報告されてい
ます。単に「暑い」ではな
く、私たちの生活環境を左
右し、農作物・インフラに
影響を与えているのは間違
いないと思います。

私達はこの現状を真剣に
捉え、議会が一丸となり、
施策対応に取り組んでまい
ります。

(目黒 克博)

広報広聴特別委員会

委員長 山口 享
副委員長 目黒 克博
委員 五十嵐 孝子
委員 物江 政博
委員 佐藤 宗太